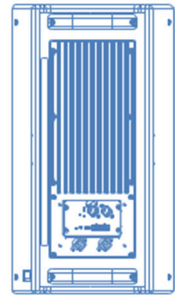
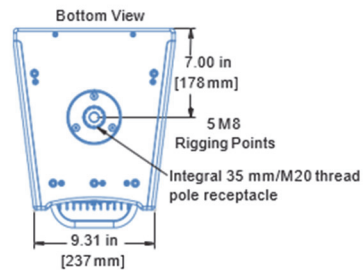
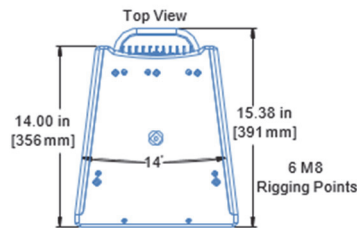
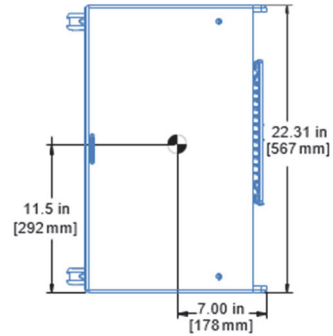


ULTRA-X40 Wide Coverage Loudspeaker

ULTRA-X42 Controlled Coverage Loudspeaker



Meyer Sound 最新スピーカーULTRA-X40とULTRA-X42のデザインは、汎用性に優れ35年以上に渡り多彩なアプリケーションで世界標準となってきた定評のあるUPAスピーカーを継承しています。ツアーSR、テーマパーク、ブロードウェイショー、礼拝堂、そして大規模なコンサートにも、Meyer Soundのテクノロジーは、高出力、低歪み、高品質で、比類ない再現性を提供してきました。設計においてはUPAを継承しつつ、受賞歴もあり定評あるLEOファミリースピーカーの技術を取り入れ、機能をさらに強化しました。

- 革新的な新設計の高効率クラスDアンプは広いダイナミックレンジと高いリニアリティで再生。
- UPAスピーカーと比較して11kg以上の軽量化とサイズの縮小。
- 同軸ドライバーの利点のみをとりいれた同心円状のドライバー構成。この構成により400Hzまでの周波数の指向制御が可能。
- 非常に精密で均一な指向特性の実現のために採用された回転可能ホーン。このホーンデザインと同心円状ドライバー構成との連携により配置の向きに左右されない音響パターンを提供。

これらの機能強化により、コンパクトで通気性の高いキャビネットに納まり、高出力、低歪み、そして安定した放射パターンを提供します。ULTRA-X40は回転可能な110° x 50° コンスタントQホーンを持ち、低域用8インチコーンドライバー×2基と、3インチコンプレッションドライバー×1基で構成されています。ULTRA-X42モデルは、70° x 50° のコンスタントQホーンを搭載し、よりナローに制御されたパターンを持ちます。

独自の高域用ホーンにより、ビーム幅はホーンの動作周波数全域にわたり水平・垂直の両面で誤差が小さく一定です。予測可能で均一なパターンによりシステム設計から推測の要素を取り除き、最適なシステム性能を保証します。

特長

- コンパクトで軽量ながら優れた再現性と驚くべきパワー
- 非常にフラットな振幅特性と位相特性により、精確な音色と音像を実現
- ワイドカバレッジ (ULTRA-X40) またはナローな指向性 (ULTRA-X42) で広いリスニングエリアをカバー
- 回転可ホーンにより設置の自由度が拡大
- 一体型スタンドマウントとQuickFlyR®マウントオプションによりリギングが容易

1950ワットの総ピーク出力を持つ3チャンネルクラスDデジタルパワーアンプが組み込まれています。プロセッサ部には、クロスオーバー、位相および周波数特性の補正フィルター、そしてドライバー保護回路が含まれています。補正された信号は、フラットな振幅特性と位相特性を保証し、結果として卓越したインパルスレスポンスと正確な音像を提供します。

アンプ/プロセッサ部には、動作電圧の自動選択、突入電流防止機能、EMIフィルタリング、ソフトスタートパワーアップ機能などを提供する、Meyer SoundのIntelligent AC™ が組み込まれています。またキャビネットには、オーディオ入力用XLRおよび電源用パワコン20およびループ出力用コネクタが搭載されています。

オプションのRMS™ リモートモニタリングシステムにより、Compapass ソフトウェアを実行しているコンピューターからスピーカーパラメーターの包括的なモニタリングが可能です。

エンクロージャーはやや質感のあるブラック仕上げの特別なカンパ材積層板製です。パウダーコーティングされた六角格子のスチールグリルがスピーカーのフロントを保護します。

ULTRA-X40/X42には11個の一体型M8リギングポイントと、安定性を高めるためのM20ネジ穴付き一体型35mmボールマウント受けが装備されています。この多才な一体型リギング機構により、ボールマウンティング、水平または垂直方向への吊り下げ、クラスター化など多彩な用途に対応できます。

オプションのリギングアクセサリーには、M20スラグ付きで調整可能な35mmボール、U字型ブラケット、ヨーク、水平/垂直取り付け用のピックアッププレート、水平/垂直スピーカーグルーピング用クラスタープレートなどがあります。またその他のオプションとして防滴仕様やカスタムカラー指定も可能です。

アプリケーション

- スタジアム、テーマパーク
- コンサートホール、礼拝堂
- 劇場SR
- 移動式・固定AVシステム
- クラブ
- 小規模SRシステム

仕 様

音響特性 ¹	ULTRA-X40	ULTRA-X42
再生周波数帯域 ²	55 Hz - 19.5 kHz	55 Hz - 19.5 kHz
周波数特性 ³	56 Hz - 19 kHz ±4dB	58 Hz - 18 kHz ±4dB
位相特性	90 Hz - 19.5 kHz ±45°	90 Hz - 19.5 kHz ±45°
最大音圧レベル リニアピーク SPL ⁴	132.5 dB with 18dB crest factor(M-noise), 130 dB (Pink Noise), 131 dB (B-noise)	134 dB with 18.5dB crest factor(M-noise), 132 dB (Pink Noise), 134 dB (B-noise)
指向角度	回転可ホーン：110° x 50°	
ドライバー構成:	回転可ホーン：70° x 50°	
	低域	8 インチコーンドライバー × 2
	高域	3 インチコンプレッションドライバー × 1 回転可ホーン搭載
オーディオ入力	タイプ 差動式、電子バランスタイプ	
最大共通モード電圧範囲	±15 V DC、過渡電圧保護のためにアース接続	
コネクタ	XLR3 ピン F(ループ出力 M 付)、オプション XLR5 ピンコネクタ(バランスタイプ音声+RMS 信号)	
入力インピーダンス	10 kΩ：オーディオバランス入力 ピン 2・3 間	
ピンアサイン ⁵	ピン 1：シールドと、1kΩ、1000 pF、15 V で構成されたネットワークを介したシャーシ/アースが、オーディオ周波数において仮想グラウンドリフトを提供。 ピン 2：オーディオ信号 (+) ピン 3：オーディオ信号 (-) ピン 4：RMS (極性感度) ピン 5：RMS (極性感度) ケース：アースグラウンド・シャーシ	
定格入力感度	0 dBV (1 V rms) 連続。通常ノイズ/オーディオ信号のリミッター開始ポイント。	
入力レベル	+20dBV (10Vrms) @600Ω：最大音圧レベル時	
アンプ:	タイプ 3 チャンネル、クラス D	
	トータル出力 ⁶	1950W peak
	THD, IM, TIM	<0.02%
	冷却	自然空冷
AC 電源	電源コネクタ パワコン 20 ループ出力付き	
	自動電圧選択	90 - 265 V、 50 - 60 Hz
	安全電源範囲	100 - 240 V、 50 - 60 Hz
	最低動作電圧	90 V オン、オフ無し。内部ヒューズによる保護 (AC 265 V 超)
消費電流	アイドル電流 0.29A rms (AC100V), 0.27A rms (AC115V), 0.25A rms (AC230V)	
	最大連続消費電流(>10sec)	2.2A rms (AC100V), 1.9A rms (AC115V), 1.0A rms (AC230V)
	バースト電流(>1sec) ⁷	3.4A rms (AC100V), 3.1A rms (AC115V), 1.5A rms (AC230V)
	瞬間最大電流	7.9A rms (AC100V), 6.9A rms (AC115V), 3.4A rms (AC230V)
	インラッシュ電流	20A 以下 (ピーク)
RMS ネットワーク(オプション)	2 芯ツイストペア ネットワーク。すべてのアンプパラメータをコンピューターで監視。	
外観	サイズ W 318 x H 567 x D 356 mm (ハンドル付 D = 391mm)	
	質量	23.6kg
	エンクロージャー	カンパ材積層合板 (質感のあるブラック仕上げ)、保護グリル (打ち抜きスチールグリル、パウダーコーティング)
	リギング	M8 マウンティングポイント (11 個)、その他様々なアクセサリオプション有

注 釈

1. スピーカーのカバレッジと SPL は Meyer Sound の MAPP システム設計ツールを使用し予測できます。
2. 推奨最大動作周波数範囲です。負荷と測定空間の音響特性に依存します。
3. 1/3 オクターブの分解能で 4m の自由音場にて測定。
4. リニアピーク SPL は自由音場 4m で測定し、1 m に換算。
M-ノイズを使用しリミッター動作開始から、2 時間、50°C 周囲温度で測定した SPL 圧縮は 2dB 以下です。
M-ノイズは、スピーカーの音楽再生時のパフォーマンスをより良く測定するために Meyer Sound によって開発された全帯域 (10Hz - 22.5kHz) を含むテスト信号です。オクターブバンドごとに瞬間的なピークレベルが一定で、波高率は周波数とともに増加し、全帯域において波高率は 18dB です。
ピンクノイズは、波高率が 12.5dB の全帯域テスト信号です。
B-ノイズは Meyer Sound テスト信号で、一般的な入カスペクトルの再生に対してのシステム動作を反映している測定値として確認でき、またピンクノイズに比較してマージンがあります。
5. ピン 4, 5 (RMS) は、XLR-5 ピンコネクタでバランスオーディオ信号と RMS 信号の両方に対応。
6. アンプが生成するクリップしないレベルのピーク電圧を、公称負荷インピーダンスに印加した時のピーク出力。
7. AC 電源ケーブルは、バースト電流 (rms) 条件下でも、ケーブル伝送によるスピーカ電圧降下が指定動作範囲以下に下がらないように十分なゲージにする必要があります。



株式会社アートウィズ

本 社：〒162-0041 東京都新宿区早稲田弦巻町511
 Tel：03-3202-2330 / Fax：03-3202-2331
 山梨事業所：〒409-3845 山梨県中央市山之神流通団地 3-3-4
 Tel：055-274-4004 / Fax：055-274-4005